

# ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2023年1月号 佐々木 正明 書



新年明けましておめでとうございます。

昨年は山ノ内町社会福祉協議会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。本年もよろしく願い申し上げます。

コロナ禍3年目の昨年、社協では感染拡大の状況をみながら「わくわく商店街」「いきいきサロン」など少しずつ再開し、さらに2年間開催を見合わせた「ふれあい広場」も規模を小さくしてではありますが開催することができました。介護サービス事業では、『感染しない、させない、拡大させない』対応に追われましたが、おかげさまで介護サービスを継続することができました。

さて、コロナ禍の中で「できていたことができなくなった」ことが多く、私たちの生活様式もすっかり変わってしまったように思われます。人と人とのつながりが制限され、顔をつきあわせて表情を見ながら話をしていたことが、マスクで顔の半分が覆われ、必要以上の声は出せなくなりました。多人数の会食などは遠い昔のよき思い出になろうとしています。

また昨年はロシアのウクライナ侵攻で世界情勢が大きく変わりました。瓦礫と化した街並み、吹雪の中を避難する人々、とりわけ子どもたちの恐怖の表情、幼い命を助けられなかった母親、医師の悲痛な叫びなど悲惨な状況がテレビなどで報道されました。自由や命が、人権が脅かされている状況に加え、穀物の生産、物流にも大きな影響が出ています。このような状況の中、日本では円安、物価上昇が生活に大きく影響し、貧困問題を加速させています。社協では「フードドライブ」や「みんなの食堂」の活動で支援していますがさらに充実拡大が必要だと考えています。

そんな中でしたが昨年12月のサッカーワールドカップでの日本チームの活躍は明るいニュースでした。流行語になりそうな「ブラボー!!」と叫ぶことができる新しい年を期待して新年の挨拶とさせていただきます。



山ノ内町社会福祉協議会 会長 佐々木 正明



# 第41回山ノ内町社会福祉大会(12月4日開催)

今大会は、各受賞者様やご来賓をはじめ各区長様並びに民生児童委員の皆様をお招きしました。また、清泉女学院短期大学教授の山崎浩先生に『音楽と心の健康』をご講演いただきました。なお、町内各小学校より福祉作品として、標語182作品・作文30作品・ポスター5作品を出品していただきました。町内外の皆様の御力添えに対しまして厚く御礼申し上げます。



(ポスターの部)



(作文の部)



(標語の部)



(福祉活動功労者)

### ◆福祉功労者表彰◆

銀色功労賞	匿名	名	様
銅色功労賞	匿名	名	様
賛助会員称号	匿名	名	様
賛助会員称号	匿名	名	様

### ◆福祉活動功労者表彰◆

団体	佐野長寿ふれあい会	様
団体	鈴の会	様
個人	匿名	名



銀賞 坂田 美来 様(南小学校四年)

### 題名『視覚しようがいのこと』

先日、学校に、視覚しようがい者の玉川さんが来ました。点字の事をいろいろおしえてもらいました。点字の新聞、本、いろいろな物を見せてもらいました。玉川さんが来て思ったことは、2つあります。一つ目は、目の見えない人は、ゆびが目みたいのに点字がスラスラ読めるということ。二つ目は、視覚しようがいの人は、点字がないとこまるんだなあーと思います。分かった事は、点字は、6この点で出来ていること、点字は、「アイウエオ」の5つの文字をもとにしていること、点字のうちかた、いろいろなことが分かりました。玉川さんは、さいしょに「め」の字をうっていました。「め」は全部の点をうつので、うつ練習になるそうです。私たちよりもスラスラ書いていたり点字をスラスラ読んでいました。「そんなになるまでに、たくさん勉強して読んだりうったりしたんだなあー。」と思いました。

みんなでブラインドキヤッチボールもしました。ボールにすぎがはいっていても分からなかったのにDVDを見たら視覚しようがい者の人は、ぶつうのようにボールであそんでいました。「もう目の見えない生活になれているのかなあー。」  
 と思つてすごいかんじました。  
 またアイマスクたいいけんて学校じゅうを回りました。アイマスクをつけてるところわかったです。視覚しようがいの人は、こんなこわい所にいるってことがすごいと思いました。かいだんやまがりてガイドやはくじょうがないとたいへんなことが体けんできてよかったです。また、視覚しようがい者の注意やいろいろなことを知れてよかったです。ガイドのことも知りました。かいだんの時は、「手すりがいいですか。」と聞きます。だんさの時は、止つて「だんさですよ。」と声で教えます。他にもいろいろ大変なことを知れてよかったです。今度、視覚しようがいの人のことをきかれたら言うようになります。家族にも点字やいろいろなことを教えたいです。点字ブロックの事も知りました。点が9こあるブロックは、「けいこくブロック」。ラインが4本あるブロックは、「ゆうどうブロック」などです。たつた2しゆるいしかなないのでぶつうのように歩いてすごいですか。」と声をかけられたらいいなあーと思いました。

Information

山ノ内町社会福祉協議会  
つつみ住民活動センター

電話:33-1105 FAX:33-8413  
電話:33-2810 FAX:33-2830

ゲレンデで恋する  
やまのうち

参加者募集中！！

トップシーズンの北志賀高原を舞台に素敵な出会いのイベントを開催します！！

夏にも好評いただいた、1泊2日のイベントでゆっくりとした時間の中でお相手を探すことができます。昼間はゲレンデにて極上のパウダースノーで雪遊び、夜はリゾートホテルにて交流会、2日目は打ち立てのそばも召し上がっていただきます。まさにイベント満載です！！

スタッフもしっかりとサポートさせていただきますので、ご興味のある方、紹介したい方は下記の二次元コードより内容を確認し、お進みください。

<開催日時>2023年2月18日(土)～19日(日)

<募集定員>男女各10名(男女ともに結婚・再婚希望の25歳～40歳代)

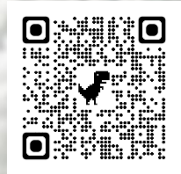
※男性は中野市・山ノ内町・飯山市・木島平村・野沢温泉村・栄村北信6市町村在住の方とします。

<参加費> 男性:16,000円/女性:6,500円 ※女性には町特産のお土産付き  
・1泊4食付き、部屋は個室、2日間のリフト券、保険が含まれています。

<申込〆切>2023年1月22日(日)

<お問合せ> 山ノ内町社会福祉協議会 担当:地域おこし協力隊 網守(アミモリ)  
メール:yamanouchi.konkatsu@gmail.com

申込・内容詳細はこちらから→



◇◆◇ボランティア団体活動助成金◇◆◇

地域における自発的・無償的・先駆的・公益的・創造的・継続的なボランティア活動をする団体等に対し、運営が円滑にでき、かつ活動の助長を図るため予算の範囲以内で助成をします。

【対象グループ】 ボランティア活動を主目的として、山ノ内町社協に登録しており、かつ山ノ内町住民活動センター運営委員会に加入し、活動をしている団体・加入を希望する団体。  
※他から活動助成金等支給されている団体は対象外です。

【提出期限】 2月1日(水)期日厳守

◇◆◇介護者リフレッシュ教室を開催します◇◆◇

日々の介護の不安や思いなどを話すことで、リフレッシュしませんか？  
介護をしている仲間とリラックスした雰囲気交流会を開催します。

【日時】 令和5年2月6日(月) 13:30～14:30 【会場】 つつみ住民活動センター

【募集定員】 7名 【申込・問合せ】 2月1日(水)までにつつみ住民活動センターまでお申込み下さい。

令和4年度 赤い羽根共同募金

戸別募金	1,780,617円
街頭募金	59,150円
職域募金	5,604円
合計	1,845,371円

(令和4年12月16日現在)

皆様からご寄付頂いた募金の約7割が山ノ内町の福祉事業の一部、または福祉団体への助成金として配布され、残りの3割は市町村を越えた広域での活動や災害時の備えの為などに使われます。

ご理解ご協力ありがとうございました。

# ～社協の予定～

1月	11	水	わくわく商店街	
	12	木	ほのぼのランチ	
	13	金	脳元気教室	
	14	土	結婚相談所(9:00~12:00)	
	15	日		
	16	月		
	17	火	結婚相談所	
	18	水		
	19	木	ほのぼのランチ	
	20	金	脳元気教室	
	21	土		
	22	日	<b>つばさの会(ニュースポーツを楽しむ)</b> (ほなみふれあいセンター)	
	23	月		
	24	火	結婚相談所 手芸教室(今月は第4週です)	
	25	水	わくわく商店街	
	26	木	ほのぼのランチ	
	27	金	脳元気教室	
	28	土		
	29	日		
	30	月	PM 社協理事会	
	31	火	結婚相談所	
	2月	1	水	
		2	木	ほのぼのランチ
		3	金	脳元気教室
		4	土	結婚相談所(9:00~12:00)
		5	日	<b>いきいきサロン相談会</b> (13:00~16:00)
		6	月	<b>介護者リフレッシュ教室</b> (つつみ住民活動センター)
		7	火	結婚相談所(14:00~20:00) ※今月は第1週です。
		8	水	わくわく商店街
		9	木	ほのぼのランチ

## ★ご寄付をいただきました★

みなさまのご芳志に心よりお礼申し上げます

匿名 様 20,000円

匿名 様 10,000円

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積立し、福祉事業に役立たせていただきます。温かいご芳志、誠にありがとうございます。

## JAながの志賀高原支所様より フードドライブにご協力いただきました!

JAの「フードドライブ運動」の一環として、イベントの際にお客様からお寄せいただいた食糧品約50kgをお届けいただきました。地域のこども食堂や必要としている方々に活用させていただきます。ありがとうございました。



## 山ノ内町南小学校ESD環境委員会様より 収集活動にご協力いただきました!

全校生徒でエコキャップ(ペットボトルキャップ)を集めて下さいました。キャップは、町内の企業に買取・リサイクルし日用製品に生まれ変わります。売り上げは、社会福祉事業に活用させていただきます。

普段の活動は、全校生徒で通学路のごみ拾い、町内を綺麗にして下さっているそうです。みなさんのおかげで、綺麗な町が保たれています。ありがとうございました。



## 編集後記

昨年の世相を表す漢字は、「戦」でした。サッカーワールドカップ等の日本チームの戦いに勇気をいただきましたが、一年余を通してのウクライナでの戦いや、長引くコロナウイルスとの闘いには、暗い影がずっとついています。

大変なことがあった先にはきっといいことがあると信じ、可愛いウサギの飛躍に期待する良い一年になりますように!! (ス)

社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

●福祉通信ちからこぶ 令和5年1月10日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏 3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL 0269-33-1105 FAX 0269-33-8413

●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail [info@honobono-shakyo.or.jp](mailto:info@honobono-shakyo.or.jp)



社協 HP

